



平成24年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年1月12日

上場会社名 コーナン商事株式会社 上場取引所 東証・大証
 コード番号 7516 URL <http://www.hc-kohnan.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 疋田 耕造
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 総合企画担当 (氏名) 品川 良一 (TEL) 072 (274) 1621
 四半期報告書提出予定日 平成24年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年2月期第3四半期の業績（平成23年3月1日～平成23年11月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年2月期第3四半期	213,946	2.8	15,169	14.2	13,136	23.9	7,474	36.6
23年2月期第3四半期	208,167	△3.1	13,289	15.5	10,599	30.6	5,473	199.4

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年2月期第3四半期	232	73	215	71
23年2月期第3四半期	177	05	176	51

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
24年2月期第3四半期	246,218		74,289		30.2	2,146	98	
23年2月期	226,714		63,569		28.0	2,056	38	

（参考）自己資本 24年2月期第3四半期 74,289百万円 23年2月期 63,569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
23年2月期	—	—	11	00	—	—	11	00	22	00
24年2月期	—	—	14	00	—	—				
24年2月期（予想）							14	00	28	00

（注）当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成24年2月期の業績予想（平成23年3月1日～平成24年2月29日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	285,300	3.4	20,600	24.0	17,700	34.6	10,000	50.9	305	49

（注）当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3 「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更： 有

② ①以外の変更： 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年2月期3Q	34,682,113株	23年2月期	30,991,240株
24年2月期3Q	80,174株	23年2月期	78,072株
24年2月期3Q	32,115,520株	23年2月期3Q	30,912,828株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、その四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続の実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づくものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後発生する様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
商品部門別売上高明細表	9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

第3四半期累計期間におけるホームセンター業界では、欧州の債務問題等を背景とする世界経済の停滞や円高の影響等から景気回復の足取りが緩慢なものにとどまる中で、国内消費も伸び悩んでおり、経営環境は依然厳しいものとなっております。

この様な状況のもと、当第3四半期にホームセンター7店舗（埼玉県、兵庫県、岡山県、福岡県）、プロを3店舗（宮城県、大阪府）、ホームストックを5店舗（宮城県、愛媛県、高知県）出店し、11月末現在の店舗数は245店舗（うち、ホームストックは59店舗）となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は213,946百万円（前年同四半期比2.8%増）となりました。商品部門別では、木材・建材、園芸用品、資材・エクステリア関連が高い伸びとなった一方、食品、ペット用品、収納用品等は伸び悩みました。

売上高が増加したことに加え、売上総利益率が35.3%と前年同四半期比1.3ポイント向上したことにより、売上総利益は75,616百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。営業収入は9,506百万円（前年同四半期比0.2%減）、販売費及び一般管理費は69,953百万円（前年同四半期比4.3%増）となり、営業利益は15,169百万円（前年同四半期比14.2%増）となりました。

また、経常利益は13,136百万円（前年同四半期比23.9%増）、四半期純利益は7,474百万円（前年同四半期比36.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(財政状態の変動状況)

当第3四半期末の総資産は前期末より19,504百万円増加し、246,218百万円となりました。有形固定資産が7,437百万円、商品が11,894百万円増加したことなどによります。

当第3四半期末の純資産は74,289百万円で、自己資本比率は前期末より2.2ポイント向上し、30.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ3,006百万円減少し、3,170百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益が13,085百万円となった他、仕入債務の増加額4,729百万円等の収入がありましたが、たな卸資産の増加額11,984百万円、法人税等の支払額7,306百万円などの支出があったことにより、3,343百万円の収入（前年同四半期比74.4%減）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出10,455百万円及び差入保証金の差入による支出2,458百万円などにより、13,017百万円の支出（前年同四半期比110.9%増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の純増加額が6,831百万円となったことにより、6,668百万円の収入（前年同四半期は6,845百万円の支出）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期の業績見込みとしては、売上高285,300百万円（前期比3.4%増）、営業利益20,600百万円（前期比24.0%増）、経常利益17,700百万円（前期比34.6%増）、当期純利益10,000百万円（前期比50.9%増）と見込んでおります。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ55百万円、税引前四半期純利益は603百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は1,612百万円であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年11月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,189	6,195
売掛金	3,856	2,944
商品及び製品	65,532	53,637
原材料及び貯蔵品	474	384
繰延税金資産	1,985	2,229
その他	5,755	5,099
貸倒引当金	△102	△56
流動資産合計	80,691	70,435
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	66,265	60,580
土地	29,055	28,861
建設仮勘定	1,849	763
その他（純額）	14,105	13,631
有形固定資産合計	111,275	103,837
無形固定資産	5,154	5,095
投資その他の資産		
投資有価証券	1,600	1,562
差入保証金	44,100	42,751
その他	3,435	3,080
貸倒引当金	△40	△48
投資その他の資産合計	49,096	47,345
固定資産合計	165,526	156,278
資産合計	246,218	226,714
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,960	21,231
短期借入金	9,500	1,000
1年内返済予定の長期借入金	31,531	29,573
1年内償還予定の社債	625	468
未払法人税等	3,149	4,719
賞与引当金	1,808	1,169
役員賞与引当金	130	115
店舗閉鎖損失引当金	447	518
為替予約	727	1,674
その他	10,052	8,679
流動負債合計	83,932	69,148

(単位：百万円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年11月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年2月28日)
固定負債		
社債	1,562	5,531
長期借入金	58,522	62,149
繰延税金負債	833	912
受入保証金	14,390	14,612
資産除去債務	1,678	—
その他	11,008	10,790
固定負債合計	87,996	93,996
負債合計	171,928	163,144
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,658	15,909
資本剰余金	17,917	16,167
利益剰余金	39,242	32,568
自己株式	△114	△111
株主資本合計	74,704	64,534
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16	27
繰延ヘッジ損益	△431	△992
評価・換算差額等合計	△414	△965
純資産合計	74,289	63,569
負債純資産合計	246,218	226,714

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日)
売上高	208,167	213,946
売上原価	137,330	138,330
売上総利益	70,837	75,616
営業収入	9,527	9,506
販売費及び一般管理費	67,076	69,953
営業利益	13,289	15,169
営業外収益		
受取利息	117	110
受取配当金	37	38
匿名組合投資利益	—	60
その他	119	141
営業外収益合計	274	351
営業外費用		
支払利息	1,939	1,748
為替差損	799	490
その他	225	145
営業外費用合計	2,964	2,384
経常利益	10,599	13,136
特別利益		
固定資産受贈益	—	416
受取保険金	—	142
受入保証金解約益	72	6
店舗閉鎖損失引当金戻入額	—	40
特別利益合計	72	605
特別損失		
固定資産除却損	96	30
投資有価証券評価損	3	—
減損損失	603	—
災害による損失	—	79
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	547
特別損失合計	704	657
税引前四半期純利益	9,968	13,085
法人税、住民税及び事業税	4,650	5,823
法人税等調整額	△156	△213
法人税等合計	4,494	5,610
四半期純利益	5,473	7,474

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	9,968	13,085
減価償却費	4,214	4,753
のれん償却額	124	124
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△71
固定資産受贈益	—	△416
固定資産除却損	96	30
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	547
減損損失	603	—
受取利息及び受取配当金	△155	△149
支払利息	1,939	1,748
売上債権の増減額 (△は増加)	△972	△911
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,146	△11,984
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,616	4,729
その他	437	831
小計	16,725	12,316
利息及び配当金の受取額	46	46
利息の支払額	△1,977	△1,712
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,719	△7,306
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,074	3,343
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,026	△10,455
差入保証金の差入による支出	△1,024	△2,458
差入保証金の回収による収入	1,289	1,172
預り保証金の受入による収入	48	176
預り保証金の返還による支出	△468	△460
その他	△989	△990
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,171	△13,017
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,000	18,000
短期借入金の返済による支出	△5,000	△9,500
長期借入れによる収入	20,500	21,000
長期借入金の返済による支出	△22,549	△22,668
リース債務の返済による支出	△148	△160
セール・アンド・割賦バックによる収入	5,085	2,033
割賦債務の返済による支出	△630	△934
社債の発行による収入	2,500	—
社債の償還による支出	△10,000	△313
配当金の支払額	△604	△785
その他	1	△2

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,845	6,668
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	57	△3,006
現金及び現金同等物の期首残高	5,048	6,176
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,105	3,170

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

商品部門別売上高明細表

商品部門別	金額(百万円)	前年同期比(%)
ホームインプローブメント (DIY用品)	75,203	106.7
ハウスキーピング(家庭用品)	94,463	102.3
カー・レジャー (カー・レジャー用品)	40,253	95.9
その他	4,026	120.9
合計	213,946	102.8

(注) 1. 商品部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- (1) ホームインプローブメント (木材・建材、工具、建築金物、塗料・作業用品、園芸用品、園芸植物、資材、エクステリア、水道、住設機器、リフォーム)
- (2) ハウスキーピング (ダイニング用品、インテリア、電材・照明、日用品、収納用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、家電、介護用品、フード、酒類)
- (3) カー・レジャー (カー用品、ペット用品、文具・事務用品、サイクル・レジャー用品)
- (4) その他 (バラエティグッズ、書籍、自動販売機、灯油)

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。